

目標の設定及び達成に向けた考え方について(区作成)

【西成区】(受託者等:大阪市コミュニティ協会)

		区の考え方等	
1 地域課題・ニーズ等の状況について		<p>地域活動協議会の自律的な運営に向けて、活動を継続安定的なものとするための自主財源の確保にかかる問題や、地域における担い手不足(固定化)及び高齢化といったものが大きな課題となっている。</p> <p>地域活動協議会に対する市民(地域住民を含む)の関心が増大している現在の状況から、より開かれた組織運営及び透明性の確保された会計処理並びにそれらに関する資料の適切な整備を行う必要がある。また、この間の監査等においても、運営及び会計面において不十分な点が指摘されている。適正な補助金の執行の実現に向け、中間支援組織による総意形成機能の充実や、会計処理能力の向上といった分野に対する継続的な支援により、改善がみられてきているものの、依然として自立した組織運営に向けて支援を必要とする地域が見受けられるため、引き続き支援を進めていく必要がある。</p>	
2 当事業によりめざす状態		<p>自律的運営に向けて、新たな人材の確保と育成に関する取組みが進められている状態</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況: おおむね3割程度達成 ・説明: 状況4-2より、全16地域中、6地域において完了 (Ⅱ つながりの拡充: 地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働④)
		<p>自律的運営に向けて、地域資源を有効に活用しながら、地域課題の解決が図られている状態</p>	<p>【現在の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況: おおむね7割5分程度達成 ・説明: 状況4-2より、全16地域中、12地域において完了 (Ⅰ 地域課題への取組: 地域課題やニーズに応じた活動の実施⑥)
		<p>議決機関(総会・運営委員会等)の議事録を地域の広報紙、回覧板や掲示板などに掲載し、周知している状態</p>	<p>【現在の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況: おおむね1割程度達成 ・説明: 状況4-2より、全16地域中、2地域において完了 (Ⅲ 組織運営: 議決機関の適正な運営⑤)
		<p>事業計画書及び収支決算書等に関する書類や会計に関する情報を、地域の広報紙、回覧板や掲示板などに掲載し、周知している状態</p>	<p>【現在の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況: おおむね4割程度達成 ・説明: 状況4-2より、全16地域中、6地域において完了 (Ⅲ 組織運営: 会計事務の適正な執行④)
3 当事業の目標			
(1) 中長期の目標	<p>形成済の全地域活動協議会において、次のア、イ、ウ及びエを達成</p> <p>ア 「Ⅰ 地域課題への取組」における「地域課題やニーズに対応した活動の実施」のステージ2の⑥</p> <p>イ 「Ⅱ つながりの拡充」における「地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働」のステージ2の④</p> <p>ウ 「Ⅲ 組織運営」におけるステージ2の全項目</p> <p>エ 「Ⅳ 区独自取組」におけるステージ2の全項目</p>	<p>【現在の状況】</p> <p>ア 達成: 12地域 未達成: 4地域</p> <p>イ 達成: 6地域 未達成: 10地域</p> <p>ウ 達成: 1地域 未達成: 15地域</p> <p>エ 達成: 1地域 未達成: 15地域</p>	
(2) 平成31年度目標			
	<p>ア 「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」</p>	<p>ア 形成済の全地域活動協議会について、ステージ1の項目を全て達成</p> <p>イ 形成済の全地域活動協議会のうち、3地域以上について、ステージ2及び3の各項目のうち太字で示した項目を全て含めた10項目以上を達成</p> <p>ウ その他の地域について、ステージ2及び3の各項目のうち、少なくとも太字で示した項目をすべて達成</p>	<p>【現在の状況】</p> <p>ア 達成: 6地域 未達成: 10地域</p> <p>イ 達成: 1地域 未達成: 15地域</p> <p>ウ 達成: 1地域 未達成: 15地域</p>

		区の考え方等	
	イ 利用者アンケート調査		
	(ア) 自律的な地域運営	地域運営にさまざまな活動主体が参画し、地域課題を解決しながら、地域が一体となって運営されていると感じている割合 70%以上	【現在の状況】 皆さんの地域において、自律的な地域運営に取り組みようになっていると思いますか。(問4) 57.4% (①そう思う 21.6% + ②ややそう思う 35.8%)
	(イ) 中間支援組織の活用	中間支援組織による支援が、地域にとって適切であるとと感じている割合 75%以上	【現在の状況】 まちづくりセンターの支援について満足していますか。(問1) 64.2% (①そう思う 26.3% + ②ややそう思う 37.9%)
4	地域活動協議会の状況についての分析 上記2・3の【現在の状況】及び評価資料等を踏まえ分析	<p>準行政的機能も含め、地域活動協議会に求められる活動分野を網羅的に実施できている。しかしながら、適正な組織運営や透明性が確保された会計処理に向けては、この間の監査においても不十分な点が指摘されており、その後の支援により一部地域では大きく改善がみられるものの、継続的な支援を必要とする地活協も存在している。</p> <p>地域活動の担い手不足といった課題について、新たな担い手を確保するための呼びかけや広報体制の強化に関して継続的な支援が進められており、一部地域においては解決に向けた取組みが促進されている面もあるが、区内地域活動協議会間で取組み状況に差が生じている状態である。</p> <p>自主財源の獲得に向けた取組みについては、今年度より1地域においてコミュニティ回収が実施され、また、他の地域においてもコミュニティ回収の実施に向けた取組みが進められているが、多くの地域では未だ取組みを進めることが出来ていない。</p> <p>そうした地域の課題やニーズについて、客観的指標も含めたデータによる要因分析を行い、地域活動協議会の今後の運営方針や事業内容の質の向上に資するものとして、「地域カルテ」の活用に向けた支援を実施し、全ての地域において地域カルテを作成及び共有することが出来ており、現時点では地域課題の解決に向けてカルテの活用を進めている状況である。</p>	
5	当事業による支援の方針	<p>監査指摘事項も含め、組織運営や会計処理にかかる問題点を早急に改善するため、これまでの支援に加え、より地域活動協議会の役員を含む担い手における意識や理解を向上させながら、スキルアップに向けた継続的な支援を行う。</p> <p>新たな担い手の確保に向けた取組みを促進するため、より魅力的な事業を展開するための見直しや、より幅広い層の参加者を呼び込むため様々な媒体を活用した広報強化にかかる支援を行う。</p> <p>地域カルテの内容をもとに、各地域において理想とする地域の将来像を設定し、その実現のために解決すべき課題やニーズについて客観的指標も含めたデータに基づいた地域の要因分析を行ったうえで、それらを地域全体で共有し取組みが進められる支援を行う。</p> <p>区内地域活動協議会に共通する課題に対する上記支援を一律的に実施することに加え、各地域の取組状況はさまざまであることに鑑み、「地域の強みを活かす」または「地域の弱みを克服する」といった観点から、その地域に応じた目標を設定し、達成に向けた支援を行う。</p>	
6	目標達成に向けた戦略	<p>組織運営や会計処理について、各地域の状況や能力に応じた支援方策を構築し、それらを監査指摘事項も含めた問題点に対応する必要性とあわせて、地域活動協議会に対して丁寧に説明したうえで、進捗管理を適切に図りながら、改善に向けた着実な取組みを支援する。</p> <p>地域活動の担い手確保に向け、より魅力的な事業を展開したり、広報活動を強化したりするなど、新たな参加者の呼び込みに資する取組みについて、他区も含めた成功事例の共有(フォーラムの開催等)も行いながら支援する。また、地域活動の担い手の高齢化といった問題も存在するため、これまで地域活動への関わりが薄かった団体等に呼びかけを行うなどしながら、若い活動者を確保するための取組みを支援する。</p> <p>地域カルテが各地域の事業計画の策定や課題解決に向けた検討材料となるに足る水準を満たすよう、記載データのさらなる充実に取り組むとともに、地域カルテが地域全体で活用されるための仕組み作りにかかる支援を行う。</p> <p>地域カルテの内容や地域の状況を踏まえて、平成31年度中に特に重点的に課題解決に向けた取組みを進めるべき地域については「地域別目標」として設定し、その達成に向けて個別的な支援を行う。</p> <p>上記の方針・戦略に沿った支援の実施にあたり、各項目の中でも基本的なものとして自律が完了しているべきものについては引き続き全地域活動協議会を対象とした支援を行いつつ、基本的な項目が一定水準で達成できている地域活動協議会に対しては、より高度な項目を可能なものから順次達成できるよう集中的に支援を展開していく。</p>	